樣は右の手に箸を持ちながら椀を押さへ右の
も椀のふちにかけ餘の四指にていと底の邊を
は初めにふさはしやど二度目より三箸ほどつ
も「但三の膳まで出でゑ時蓋のとり樣は右の
を取り左の手に移し膳の左の方ゑ裏をむけて
先左の方の物れ左の手にてとり右の手を添へ
も下ゑ置き右の方れ物は右の手ゑてとるべし
に同じ」蓋をとるの順序も飯汁平二の汁坪と
○汁れ吸ひ樣　吸物ゑ同じ○廻りの物喰ひ
汁再び飯に汁を食し次ゑ平を食し次に膾を食
の汁次ゑ壺次に猪口次に燒物といふ順に食す
平ゟ燒物に至り一巡食れ差い飯に汁を食する
後廻りの物を食すべし一巡終て後は心任せに
とも食せべし然れども菓が直に菓へ移り食す
るあらず飯を食し次ゑ廻りの物を食すべし凡
慎むべき事種〻あれども今その尤忌むべき病
〻常ゑ心掛あるべき事ゞ〻し○箸あまり　膾
汁を吸ゐんかと見合せてをるあり○移り箸
飯粒を口にて取を云ふ○ねぶり箸　箸を深く
喰ひて直ゑ煮物ゑ移るを云ふ○もれぐひ　箸
ふ○こみばし　口中へ箸ゑておし込を云ふ
煮物汁れ實おと底ゑ有物をあじ起してくふ
ぐり箸　まづ何ぞ有やと探りみるなり○ろ
んとして箸をつけしがくくすゑて箸を引を
吸　汁れ再進を通ひより受て膳ゑ置かず直
ふ○膳ごし　膳の向ひに在る物を取上げも
直に喰ふを云ふ○楊枝遣ひ樣　少しく脇へ
は楊枝を持ちて遣ひ鼻紙を出して口をぬぐ
其紙ゑ包ゑ懷中り袂に入るべし久しくれ遣
ゑ○挨茶受け樣　茶碗の底を左の手に居ゑ
ふの上の方にあて丶受取り夫より右の拇指
前になし他の指を向ふ方へ伸し茶を呑み畢
くべし○人れ招待に應じて行く時も早きも
るべくらず時刻到らバたとへ用事ありとも
行くべし坐に着きては亭主へ挨拶始終なち
ゑ氣を付くべし料理鹽梅等あまりに譽め過
は却て宜るし又何を出してもむさく喰ふ
ざ宜しからず亭主の氣の付たる体のものと
をうけてうれしく丶は挨拶肝要なり（未完）

任賞勳

任　內務大書記官從五位勳四等　長與專齋
仰付候事　從三位　徳川家達
々月俸五拾圓増給候事　三重縣令　岩村定高
長　小倉信近
區長兼赤坂區長東京府[illegible]屬　渡邊孝
太政官權少書記官　大原鎌三郎
日
東京府芝區長　奥平昌邁
分
正七位勳六等　谷木義爲
正八位　同　野村貞信
同　鹿野勇之進
同　東郷正路
同　馬場練兵
坂本俊篤
齋藤實
野口定次郎
山田鉄郎
荒川才藏
大瀧新三郎
相原直功
[illegible]

時事新報

○日本人布哇國移住

布哇國即チ「サンドウイチユ」嶋ノ使節「カペナ」氏ハ過日東京ニ來着シ今尚ホ芝區三田小山ノ旅舘ニ在リ其使命ノ趣ハ我輩詳細ニ知ルヿヲ得ズト雖ドモ道路ノ風說スル所並ニ海外新聞紙ノ報ズル所ニ依レバ同使節ハ「サンドウイチユ」諸嶋ヘ日本人民ヲ移住セシメ度キ布哇國政府ノ希望ヲ日本政府ヘ通ジ大ニ協議スル所アランガタメニ渡來シタルナリト云ヘリ「サンドウイチユ」諸嶋ヘ日本人民移住ノ事ハ從前ヨリ度々說ノアルヿニシテ既ニ昨年布哇國王ガ我國ニ來ラレタル節モ同國ヘ日本人民ノ移住ヲ懇望セラレタリトカ傳聞スル程ノ事ナルユヱ今回同國使節ガ渡來ニ付テハ特別ナリ序ナガラナリ此移住一條ハ必ズ相談ニ上ルヿト信ズルナリ

「サンドウイチユ」ハ日本ヨリ米國ニ至ル大平洋ノ中央ニ在ル一群嶋ニテ人ノ住居スル嶋ノ數八アリ土地ノ廣サハ琉球諸嶋ノ四五倍モアレドモ人口ハ琉球ノ半數位ニテ十万內外ナリト云ヘリ季候ハ熱帶ニ屬スルヲ以テ琉球ニ比スレバ稍ヤ暑ク產物ハ砂糖、綿、珈琲等總テ暖地ニ生育スル品物ナリ十万內外ノ人口中國王始メ過半ハ皆土人ニテ其他ハ歐洲人ノ移住シタルモノナリ此「サンドウイチユ」諸嶋ニテ何故ニ他國人ノ移住ヲ要スルヤト云フニ今ヲ距ル百年以前英國ノ船長「カピテン、クツク」ガ始メテ此嶋ヲ發見シタル時ハ人口繁殖ノ樣ナリシガ此時ヨリシテ歐洲航海者ノ往來スル場所ト爲リ今ヨリ三十五年計リ以前米國「カリホルニヤ」洲ニテ金坑ヲ發見シ大ニ世界ノ人ヲ子來セシメタル頃ヨリ「サンドウイチユ」嶋ハ大平洋ノ中央ニ在テ往來船舶ノ寄港ニ最モ便ナルヲ以テ歐洲人ノ來住スル者次第ニ增加シ今ハ獨立ノ一王國トシテ世ニ知ラルヽモノト爲リタルガ何故ニヤ歐洲人ト交通ヲ始メタルヨリ以來ハ土人ノ人口次第ニ減少シ幾年ノ後ニハ滅絕シ盡シテ子遺ナキニ至ルベキ徵効アリ其原因ハ何事ナルベキヤ學者ノ久シク研究スル所ナリト雖ドモ今日ニ至ルマデ未タ明確ナル說ヲ得ルヿナシ蓋シ未開ノ野蠻人種ガ歐洲文明ノ人種ト交通雜居スルヿアレバ早晚斷滅ニ歸スルハ自然ノ約束ニテモアルガ如ク各地同一樣ナラザルハナシ濠洲各地方ノ如キ亦其一例ナリ英國人ガ此地方ニ殖民ヲ始メシヨリ以來ハ原住土人ノ人口次第ニ減少シ其最モ著シキハ「ニウヂーランド」『タスメニヤ』等ノ諸州ニテ現ニ「タスメニヤ」ノ如キハ今日既ニ全嶋一人ノ土人ヲ見ザルニ至リタリト云ヘリ世間普通ノ說ニ依レバ野蠻人種ガ歐洲人ト交通スルガタメニ新ニ梅毒等ノ惡疾ヲ輸入シ兇酒ヲ飲用スル惡習慣ヲ得ル等ヨリシテ大ニ其健康ヲ害シ之ニ[illegible]防禦スルノ法ヲ知ラズ遂ニ生者ヨリ死者多ク[illegible]其本人種ヲ斷滅スルニ至ルナリト此說果シテ正確ナルヤ否ヤ固ヨリ斷言スル能ハズト雖ドモ現ニ角ニ歐洲人ト交通雜居ヲ始メタル野蠻人種ハ必ズ其人口ヲ減少シ終ニハ子遺ナキニ至ルヿ事實上ニ於テ明白ナリ即チ布哇國ノ人口ガ次第ニ減少スルモ亦此例ヲ脫スルヿ能ハザルモノナルベシ故ニ同國政府ハ人口減少ノ事實ヲ目擊シテ大ニ之ヲ憂苦シ人口補欠ノ法ヲ求ルヿ久シ先年ハ支那人ノ移住ヲ奬勵スルノ企モアリタレドモ何故ニヤ之ヲ實行スルニ至ラザリシハ或ハ米國人ノ嫪ニ倣ヒ無下ニ支那人ヲ嫌忌スルニ由ルモノナランカ然ルニ近年ニ至リ頻リニ日本人ヲ移住セシムルノ論ヲ贊成スル者多クソレガタメ既ニ昨年同國王ガ渡來ノ折并ニ今回同國使節ガ滯京中ニモ專ラ移住一條ノ談判アルヲ聞ク所以ナルベシ

我輩今布哇國政府ノ爲メニ謀ルニ其原住土人ノ減少スルヲ憂ヒ人口補欠ノ法ヲ求ルニ當リテ之ヲ日本ニ依賴シテ移住民ヲ募ラントスルハ策ノ得タルモノニアラズト信ズルナリ布哇國政府ハ日本人民ノ性質ヲ知ラルヽヤ或ハ聊カ日本人民ヲ買過ギタル意味ハナキヤ至極覺念ナル申條ナガラ我日本人民ハ殖民ニ必要ナル進ミテ險ヲ冒スノ勇氣ト難ニ堪ユル辛抱トニ乏シキヿハ十目ノ視十手ノ指ス所ニシテ蔽フベカラザル事實ナリ日本人民勇氣ナキニアラズ又辛抱ナキニアラズ其鄉ニ在リ其國ニ在ルノ行爲ヲ見レハ大勇者モアリ大辛抱家モアリテ世界万國ノ人ニ愧ヂザルガ如シト雖ドモ其人ノ眼界狹隘ニシテ一鄉一國ノ閾ヲ越ルヿ能ハズ勇氣モ一國限リノ勇氣ナリ辛抱モ一鄉限リノ辛抱ナリ其勇氣辛抱ヲ擴メテ一鄉一國外ノ事業ニ及ボスヿニ至リテハ幾世ノ祖先以來曾テ夢寐ニダモ想像シタルヿナキナリ下世話ニ所謂ル火燵辨慶トハ日本人民ノ如キヲ稱スルナルベシ如何ニ布哇國政府ナレバトテ火燵辨慶ニハ用ナカルベキナリ

布哇國政府或ハ云ハン日本人民ハ決シテ無勇無辛抱ノ人ニアラズ險ヲ冒シテ海外万里ニ航シ十數年以前ヨリ今日ニ至ルマデ現ニ「サンドウイチユ」諸島ニ在テ砂糖綿類ノ耕作ニ從事シ或ハ馬丁役夫ト爲リテ勤勉シ相當ノ衣食ヲ得シ居ル者既ニ百名ニ近シ日本人民ハ最モ移住ニ適當ノ人民ナリト然レドモ我輩ノ說ハ之ニ異ナルナリ當時布哇ニ在ル日本人民ハ無產無識ノ下等人民ニシテ外國人ノ言フガ儘ニ誘ヒ出サレ「遠キ異國ノ島」ニ連レ行カレタル者共ナレバ正確ノ資格ヲ具ヘタル興成ノ移住人ニアラズ或ハ賣奴トシテ連レ去リタルカノ說モアリシヲ以テ明治二三年ノ頃ト覺ボシ我政府ハ上野景範三輪甫一ノ兩氏ヲ布哇國ニ使ヒセシメ彼等移住民ヲシテ賣奴タラシメザルノ爭[illegible]